

令和 5年度

浜松市福祉人材バンクにおける
求人・求職動向（概要）

社会福祉法人浜松市社会福祉協議会
浜松市福祉人材バンク

目 次

令和5年度 浜松市福祉人材バンクにおける求人・求職動向（概要）

1	基本動向	1
2	詳細分析	2
	(1)分野別の特徴		
	(2)職種別の特徴		
	(3)雇用形態別の特徴		
	(4)設置主体別有効求人の状況		
	(5)求人・求職相談状況		

1 基本動向

(有効求人数・有効求職者数および有効求人倍率)

- ・有効求人数は12,771人であり、前年度(13,122人)と比べ351人(2.7%)減少している。
- ・有効求職者数は3,516人であり、前年度(3,544人)と比べ28人(0.8%)減少している。
- ・有効求人倍率は3.63倍であり、前年度(3.70倍)と比べ0.07ポイント減少している。

(新規求人数・新規求職者数および新規求人倍率)

- ・新規求人数の累計は4,435人であり、前年度(4,394人)と比べ41人(0.9%)増加している。
- ・新規求職者数の累計は1,089人であり、前年度(1,172人)と比べ83人(7.1%)減少している。
- ・令和5年度の新規求人倍率は4.07倍であり、前年度(3.75倍)と比べ0.32ポイント増加している。
- ・紹介人数は197人であり、前年度(216人)と比べ19人減少している。
- ・応募人数は1人であり、前年度(14人)と比べ13人減少している。
- ・採用人数は145人であり、前年度(171人)と比べ26人減少している。

図1 有効求人数、有効求職者数、有効求人倍率の推移

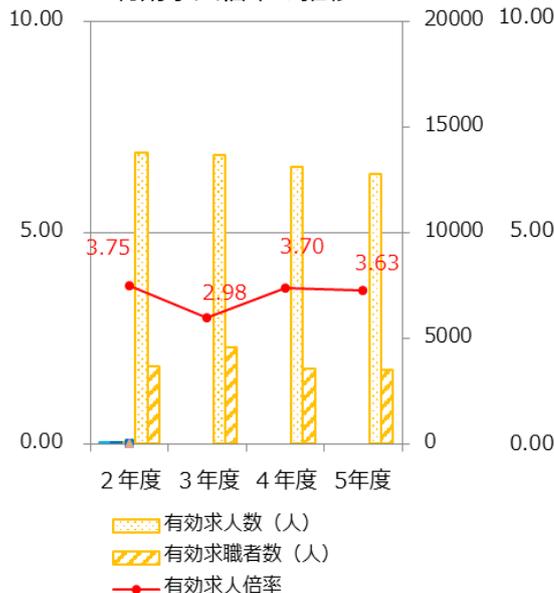


図2 新規求人数、新規求職者数、新規求人倍率の推移

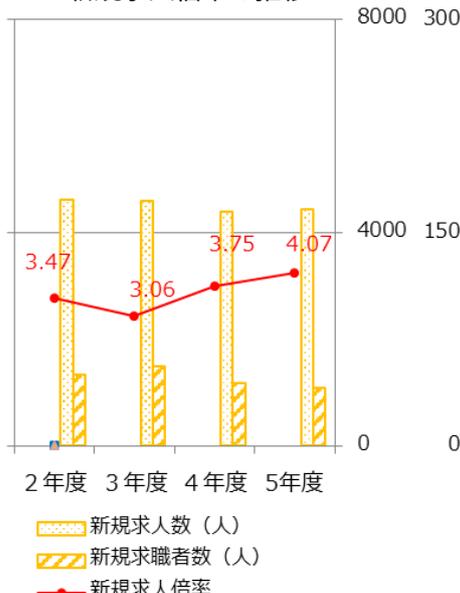


図3 紹介人数、応募人数、採用人数の推移

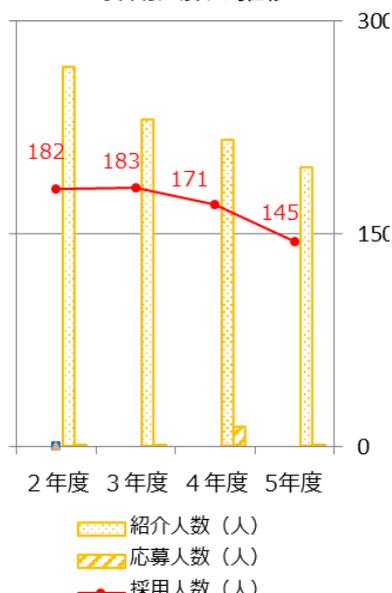


表1 有効求人数、有効求職者数および有効求人倍率の推移

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実数	有効求人数 (人)	17,272人	13,824人	13,700人	13,122人	12,771人
	有効求職者数 (人)	3,789人	3,683人	4,599人	3,544人	3,516人
	有効求人倍率	4.56倍	3.75倍	2.98倍	3.70倍	3.63倍
対前年増減	有効求人数 (人)	-	-537人	-3,448人	-124人	-578人
	有効求職者数 (人)	-	+1,046人	-106人	+916人	-1,055人
	有効求人倍率	-	-1.93	-0.81	-0.77	+0.72

表2 新規求人数、新規求職者数および新規求人倍率の推移

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実数	新規求人数 (人)	6,051人	4,618人	4,603人	4,394人	4,435人
	新規求職者数 (人)	1,149人	1,330人	1,504人	1,172人	1,089人
	新規求人倍率	5.27倍	3.47倍	3.06倍	3.75倍	4.07倍
対前年増減	新規求人数 (人)	-	+21人	-1,433人	-15人	-209人
	新規求職者数 (人)	-	+255人	+181人	+174人	-332人
	新規求人倍率	-	-1.47	-1.80	-0.41	+0.69

表3 紹介人数、応募人数および採用人数の推移

		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実数	紹介人数 (人)	269人	268人	231人	216人	197人
	応募人数 (人)	6人	1人	1人	14人	1人
	採用人数 (人)	195人	182人	183人	171人	145人
対前年増減	紹介人数 (人)	-	+22人	-1人	-37人	-15人
	応募人数 (人)	-	+2人	-5人	0人	+13人
	採用人数 (人)	-	+20人	-13人	+1人	-12人

2 詳細分析

(1) 分野別の特徴

- ・有効求人数を分野別（複数回答）にみると、「高齢者（介保施設以外）」（59.3%）、「高齢者（介保施設）」（37.6%）が多い。
- ・有効求職者が希望する分野（複数回答）は、「高齢者（介保施設）」が最も多く、52.8%となっている。
- ・有効求人倍率を分野別にみると、「高齢者（介保施設以外）」が4.55倍で最も高く、「高齢者（介保施設）」（2.59倍）、「障害者」（2.37倍）が続く。

表4 分野別有効求人数、有効求職者数及び有効求人倍率の状況

令和5年度

	有効求人数（複数回答）		有効求職者数（複数回答）		有効求人倍率 (A/B)
	人数 (A)	割合	人数 (B)	割合	
高齢者（介保施設）	4,808人	37.6%	1,856人	52.8%	2.59倍
高齢者（介保施設以外）	7,578人	59.3%	1,664人	47.3%	4.55倍
障害者（主に身体）	108人	0.8%	184人	5.2%	0.59倍
障害者（主に知的）	281人	2.2%	216人	6.1%	1.30倍
障害者（主に精神）	24人	0.2%	139人	4.0%	0.17倍
障害者	1,245人	9.7%	525人	14.9%	2.37倍
障害者（計）	1,658人	13.0%	1,064人	30.3%	1.56倍
児童（保育所）	732人	5.7%	526人	15.0%	1.39倍
児童（保育所以外）	274人	2.1%	428人	12.2%	0.64倍
社会福祉協議会	77人	0.6%	289人	8.2%	0.27倍
その他福祉（生活困窮者等）	98人	0.8%	228人	6.5%	0.43倍
（合計）	12,771人		3,516人		

有効求人数及び有効求職者数の合計は、詳細情報の記入のあった求職者数であり、全数と一致しない。
また、合計は複数回答による重複を除いた数を示す。

(2) 職種別の特徴

- ・有効求人数を職種別にみると、「介護職（ヘルパー以外）」が最も多く全体の50.8%、以下「看護職」（9.9%）、「相談・支援・指導員（施設）」（10.2%）が続いている。
- ・有効求職者が希望する職種（複数回答）は、「介護職（ヘルパー以外）」が最も多く全体の52.0%、以下「相談・支援・指導員（施設）」（24.3%）、「保育士」（10.6%）と続いている。
- ・有効求人倍率は、「看護職」が8.80倍と求人が求職を大きく上回っている。

表5 職種別有効求人数、有効求職者数及び有効求人倍率の状況

令和5年度

	有効求人数（複数回答）		有効求職者数（複数回答）		有効求人倍率 (A/B)
	人数 (A)	割合	人数 (B)	割合	
介護職（ヘルパー以外）	6,494人	50.8%	1,829人	52.0%	3.55倍
介護補助（介護助手）	190人	1.5%	470人	13.4%	0.40倍
相談・支援・指導員（施設）	1,301人	10.2%	0,856人	24.3%	1.52倍
相談・支援員（相談支援機関等）	32人	0.3%	367人	10.4%	0.09倍
介護支援専門員	710人	5.6%	224人	6.4%	3.17倍
ホームヘルパー	871人	6.8%	170人	4.8%	5.12倍
保育士	741人	5.8%	372人	10.6%	1.99倍
保育補助	24人	0.2%	214人	6.1%	0.11倍
社会福祉協議会専門員・相談員	0人	0.0%	143人	4.1%	0.00倍
セラピスト	137人	1.1%	47人	1.3%	2.91倍
看護職	1,259人	9.9%	0,143人	4.1%	8.80倍
事務職	78人	0.6%	171人	4.9%	0.46倍
栄養士	42人	0.3%	15人	0.4%	2.80倍
調理員	157人	1.2%	78人	2.2%	2.01倍
管理職	34人	0.3%	49人	1.4%	0.69倍
サービス提供責任者等	299人	2.3%	64人	1.8%	4.67倍
その他	392人	3.1%	274人	7.8%	1.43倍
（合計）	12,771人		3,516人		

有効求人数及び有効求職者数の合計は、詳細情報の記入のあった求職者数であり、全数と一致しない。
また、合計は複数回答による重複を除いた数を示す。

(3) 雇用形態別の特徴

- ・雇用形態別にみると、有効求人のうち「正規職員」の求人が6,202人であるのに対し、1,981人の求職者が「正規職員」を希望している。

① 有効求人

表6 雇用形態別有効求人数の状況

	令和5年度		前年度		対前年度 増減
	人数 (A)	割合	人数 (B)	割合	
正職員	6,202人	48.6%	6,835人	52.1%	-633人
常勤（正職員以外）	620人	4.9%	497人	3.8%	+123人
非常勤・パート	5,949人	46.5%	5,790人	44.1%	+159人
（合計）	12,771人	100.0%	13,122人	100.0%	-351人

② 有効求職者（希望）

表7 雇用形態別有効求職者数の状況

	令和5年度		前年度		対前年度 増減
	人数 (A)	割合	人数 (B)	割合	
正職員	1,981人	56.4%	2,084人	58.8%	-103人
常勤（正職員以外）	122人	3.5%	74人	2.1%	+48人
非常勤・パート	1,219人	34.6%	1,106人	31.2%	+113人
不問	194人	5.5%	280人	7.9%	-86人
（合計）	3,516人	100.0%	3,544人	100.0%	-28人

有効求職者数の合計は、詳細情報の記入のあった求職者数であり、全数と一致しない。

(4) 設置主体別有効求人数の状況

- ・設置主体別に有効求人を見ると、41.8%が「社会福祉法人」の求人であり、以下、「営利法人」（40.8%）「医療法人」（12.4%）が続く。「医療法人」の伸び率が大きい。

表8 設置主体別の有効求人数の状況

	令和5年度		前年度		対前年度 増減
	人数 (A)	割合	人数 (B)	割合	
社会福祉法人	5,337人	41.8%	5,612人	42.8%	-275人
社会福祉協議会	88人	0.7%	91人	0.7%	-3人
医療法人	1,588人	12.4%	1,532人	11.7%	+56人
その他公益法人・団体等	253人	2.0%	259人	2.0%	-6人
営利法人	5,211人	40.8%	5,341人	40.7%	-130人
NPO	294人	2.3%	287人	2.2%	+7人
（合計）	12,771人	100.0%	13,122人	100.0%	-351人

(5) 求人・求職相談状況

- ・求人相談件数は、前年度と比べ382件（20.5%）増の1,862件である。
- ・求人相談件数のうち最も多いのが、「電話」（72.5%）、続いて「メール」（20.5%）、「来所」（3.8%）である。
- ・求職相談件数は、前年度と比べ118件（3.5%）減の3,351件である。
- ・求職相談件数のうち最も多いのが、「職場説明会等での相談者」（60.0%）、続いて「電話」（29.6%）、「来所」（8.4%）である。

表9 求人・求職相談件数の状況

	令和5年度 件数	前年度 件数	対前年度 増減
求人相談件数	1,862件	1,480件	+382件
求職相談件数	3,351件	3,469件	▲118件

表10 求人・求職相談件数等の内訳

求人相談件数内訳

		職業紹介 取扱い対象内	職業紹介 取扱い対象外	合計
来所（出張相談含む）		70件		70件
	3.8%	100.0%		100.0%
電話		1,350件		1,350件
	72.5%	100.0%		100.0%
F A X		32件		32件
	1.7%	100.0%		100.0%
郵便		38件		38件
	2.0%	100.0%		100.0%
電子メール		372件		372件
	20.0%	100.0%		100.0%
ビデオ相談（Zoom等）				
SNS（チャット）				
職場説明会等での相談者				
（合計）	100.0%	1,862件		1,862件
		100.0%		100.0%

求職相談件数内訳

		職業紹介取り扱い対象内※1		職業紹介※2 取扱い対象外	合計
		（学生外）	（学生）		
来所（出張相談含む）		280件	1件	12件	292件
	8.4%	95.8%	0.1%	4.1%	100.0%
電話		992件	4件	1件	997件
	29.6%	99.4%	0.4%	0.2%	100.0%
F A X					
郵便		48件			48件
	1.4%	100.0%			100.0%
電子メール		22件	2件		24件
	0.6%	100.0%	200.0%		100.0%
ビデオ相談（Zoom等）					
SNS（チャット）					
職場説明会等での相談者		2,009件			2,009件
	60.0%	100.0%			100.0%
（合計）	100.0%	3,351件	6件		3,351件
		99.9%	0.1%		100.0%

※1 浜松市福祉人材バンクにおいて取り扱った相談

※2 浜松市福祉人材バンクの取扱い対象外のため、他の機関の相談窓口を紹介した相談

イベント・説明会等内訳

	令和5年度	前年度	対前年度 増減
イベント回数	106件	111件	▲5件
参加者数	1,845人	1,831人	+14人

